

地方創生関係交付金評価検証【資料1】

事業名	「木都能代」拠点整備事業
交付金種別	地方創生拠点整備交付金（補助率1／2）
事業目的	能代市技術開発センター及び能代市木の学校の作業場の改修、先進機械の導入と水洗トイレの整備等を行い、木都能代の拠点としての機能向上と利便性を確保することで利用者の拡大を図り、技術開発と市場開拓を後押しするとともに、地場産業を牽引する人材の育成により木材産業の振興に寄与する。
事業年度	平成30年度
事業費	83,972千円（うち拠点整備交付金41,986千円）

重要業績評価指標（KPI）

	①事業開始前 (H28実績)	②R4目標値 (増加分)	③R4実績	上段：③－② 下段：目標達成率
能代市技術開発センター及び能代市木の学校使用料等収入	2,076千円	2,216千円 (140千円)	2,464千円	248千円 111.2%
能代市技術開発センター利用件数	1,744件	1,798件 (54件)	2,089件	291件 116.2%
能代市木の学校利用件数	5,189件	5,562件 (373件)	7,412件	1,850件 133.3%

.....

1 市の担当部署等による自己評価

①現状のまま 取組を継続	②一部改善して 取組を継続	③大幅に改善して 取組を継続	④その他 ( )
-----------------	------------------	-------------------	-------------

【コメント】

令和4年度の利用者実績は、作業場の改修等を行って以降、様々な改善を行い、能代市技術開発センター及び能代市木の学校ともに目標を上回った。また、利用者の増加に伴い、使用料等収入においても、目標を上回った。

令和2年度に開設したホームページに加え、X（旧ツイッター）・インスタグラムなどのSNSを活用し、施設案内、木工体験・教室の広報活動等を積極的に行った結果、利用者の増加に繋がったものと考えられる。

今後とも両施設において、引き続き積極的な広報活動と利用者の声を活かした事業を行っていく。

【参考】

使用料等の内訳

(単位：千円)

年度	H 2 7	H 2 8	H 2 9	H 3 0	R 1	R 2	R 3	R 4
技術開発センター	750	451	591	398	371	554	899	570
木の学校	1,566	1,625	1,759	1,450	1,599	1,880	1,881	1,894
計	2,316	2,076	2,350	1,848	1,970	2,434	2,780	2,464

技術開発センター利用状況

(単位：件)

年度	H 2 7	H 2 8	H 2 9	H 3 0	R 1	R 2	R 3	R 4
機械使用	1,743	1,661	1,624	1,079	1,449	1,828	1,863	1,671
技術相談・指導	112	69	112	138	166	265	302	355
加工・試験等	36	14	37	31	22	47	150	63
計	1,891	1,744	1,773	1,245	1,637	2,140	2,315	2,089

木の学校利用状況

(単位：件)

年度	H 2 7	H 2 8	H 2 9	H 3 0	R 1	R 2	R 3	R 4
機械使用	3,737	3,565	3,955	3,118	3,955	4,357	4,877	4,987
木工体験者等	1,515	1,540	1,593	1,409	1,650	1,640	1,975	2,076
視察・見学	202	84	86	253	250	278	231	349
計	5,454	5,189	5,634	4,780	5,855	6,275	7,083	7,412